

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



国際ロータリー
第2720地区
2022-2023年度
ガバナー月信

05
[2022.11]



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2720地区
2022~23年度 ガバナー

堀川 貴史

今月はロータリー財団月間です。ロータリー財団と聞いて、皆様は何を思い浮かべますか？

毎年決まって、この財団月間に寄付を推奨されること？ 地区補助金を使った自クラブの奉仕活動のこと？ グローバル補助金を使った国際奉仕活動のこと？などでしょうか。

なぜ、ロータリー財団は国際ロータリーとは別の組織となっているのでしょうか？国際ロータリー（以下 RI）には、我々ロータリークラブ会員は、今年度、1人 71 ドルという、いわゆる、人頭分担金を支払います。これは、国際ロータリーの運営に使われます。たとえば、RI 会長をはじめとする、RI の役員者の活動費や、マイロータリーの運営費、国際協議会や世界大会の開催費用、他、といったところでしょうか。ではロータリー財団はどうでしょうか？財団にお支払いするのは、寄付です。それも個人によって金額もバラバラで、強制もしていません（クラブによっては、会費の中から徴収するケースもあるかと思いますが）。この財団のお金は、

何に使われているのでしょうか？前述した、各種補助金を使ったクラブの奉仕活動のほか、ポリオプラス、平和フェロシップ、災害救援基金などの奉仕事業に使用されています。そしてそれは、会員が一律に支払うものではありませんが、寄付金の大小に関係なく、会員が同じように奉仕活動に参加できるということは、DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）の Equity（公平さ）を表しているような気も致します。RIの人頭分担金やクラブの会費は平等に、財団の寄付、スマイル、ニコニコなどは公平に、といったところでしょう（財団の補助金を使用する場合は、クラブの寄付金の総額によって使用できる金額が決まっています）。

さて、最近の世界の情勢の中で、我々日本人、我々ロータリアンは、現在のウクライナでの戦争において、何ができるのでしょうか？武器の提供など、できるわけがありません。もちろん、直接的にウクライナから避難した難民を支援すること、は考えられます。実際に財団の補助金を使用した、近隣の国々ではそういった事業が数多く行われています。ロータリーの目的は世

界平和です。そして「平和は人から」というものがロータリーの基本的な考え方です。米山記念奨学事業や、青少年交換事業、海外のクラブや地区との友好関係などは、まさにその表れです。そして他にも、平和フェロシップというロータリー財団のプログラムがあります。平和フェロシップとは紛争予防と解決に取り組む平和活動家とリーダーのネットワークを通じた、持続可能な平和の構築です。わかりやすく言うと、平和を構築するための専門家を育てるための奨学金制度です。現在、115 カ国以上、

1500 人以上の平和フェロが世界中で活躍しています。実は、ウクライナにも日本人の平和フェロがいました。しかしながら、戦争は起こってしまいました。我々ロータリアンにできること、そしてやるべきことは、1 人でも多くの平和フェロを輩出することなのです。そう考えると、財団に寄付して世界平和に寄与する、ということにつながるのではないのでしょうか。

今一度、世界の平和のために我々にできることを考えてみましょう。

ロータリーリーダーシップ研究会 (RLI) パート I 開催

今年度、第 1 回ロータリーリーダーシップ研究会(以下 RLI)が 2022 年 10 月 8 日(土)~9 日(日)くまもと県民交流館パレアにて開催されました。72 名の方々に参加をいただき、地区内 27 名のディスカッションリーダーがそれぞれのセッションで、参加者の皆様のさまざまな考えを引き出していたように思います。



今回はパート I の 6 セッションを、1 日目 4 セッション、2 日目 2 セッションというスケジュールで行いました。1 泊 2 日の長丁場ということも影響したためか、最終的に終了証をお渡しできたのは 56 名 / 72 名でしたが、久しぶりの開催ということもあり、楽しい 2 日間でした。



今回のグループ分けはロータリー歴の同じくらいの方でグループを構成するようにいたしました。



何度も申し上げますが、この、RLI の目的は、ディスカッションリーダー（以下 DL）から与えられたテーマに関して、参加者同士で議論を交わす事で、

ロータリーに関して色々な角度から考える機会を得て、参加者個人が新たな気づきを得る場です。そこには、色々なクラブが持つ多様性を認め自クラブの状況を客観的に見る事でクラブのさらなる可能性を見出していただけます。

最終的には、クラブの将来のリーダーを育てる目的がありますが、新会員には他クラブの方と意見交換する事で広い視野を持った会員に育てることが出来ます。

このような刺激が入会歴の浅い会員の退会防止に効果があると考えられます。

参加者の中には入会 2 か月という方もいて、今後のクラブでの活躍が楽しみです。

台湾 3523 地区との交流について

国際ロータリー（以下 RI）3523 地区との友好関係の進捗についてご報告いたします。熊本菊陽町に台湾企業 TSMC が進出するにあたり、昨年度より、RI3523 地区より、当 RI2720 地区と交流したいという申し入れがございました。すでに先方の地区は 13 クラブが積極的に交流したいとの意思の確認ができており、先般、私どもも、2720 地区内の各クラブの皆様へ、台湾のクラブとの交流についてのアンケートを行いました。結果、2720 地区でも、13 クラブが、「交流を希望する」との結果をいただきました。11 月中旬には、台湾 3523 地区より、熊本に 10 名程度でご来訪される予定です。台湾との交流希望のクラブの皆様にはご案内の通り、11 月 15 日には懇親会も計画しております。どうぞよろしくお願いいたします。私



今年度は年が明けて 2023 年 2 月 25 日（土）今度は RLI パート II として、大分のホルトホール大分にて 1 日での開催予定です。今回のパート I を終了された方はもちろんですが、パート II からの受講も可能となりますので、今回参加できなかった方もぜひ参加くださいますようお願いいたします。

ども 2720 地区は、年明けの 1 月の初旬に、数名で台湾を訪問させていただくように計画しております。



▲ オンラインでのミーティング風景

まだまだこれからではございますが、これもまた、世界の平和の一助となることを信じて進めてまいります。

今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

📅 今月の予定

2022/11/02(水)	佐伯 RC 公式訪問	2022/11/15(火)	津久見 RC 公式訪問
2022/11/04(金)	佐伯 MARINE RC 公式訪問	2022/11/16(水)	熊本第7グループ I M
2022/11/05(土)	RA 第1回会長幹事会・年次大会	2022/11/19(土)	R 財団セミナー
2022/11/08(火)	竹田 RC 公式訪問	2022/11/20(日)	ガバナー会
2022/11/10(木)	臼杵 RC 公式訪問	2022/11/21(月)	R 研究会
2022/11/12(土)	カウンセラー・奨学生報告会 (大分)	2022/11/22(火)	R 研究会
2022/11/13(日)	カウンセラー・奨学生報告会 (熊本)	2022/11/29(火)	豊後大野 RC 公式訪問

入退会者のお知らせ

2022年10月20日 現在

入会者 新会員のご紹介をいたします

クラブ名	氏名	職業分類
豊後高田	櫻井 剛	飲食店
豊後高田	園田 大貴	生命保険
豊後高田	森若 新平	社会福祉
豊後高田	高田 亨	銀行
杵築	三重野 泰彦	燃料商
大分臨海	八坂 秀史	神職
大分中央	牛山 勝也	ビジネスホテル
竹田	森 節子	建設業
熊本グリーン	田代 武	総合建設業
八代	松尾 伸司	電気供給
八代	田川 勝也	福祉機器販売
八代北	椎場 勝次	商業銀行
八代南	森 紀予	損害保険
八代東	城 信吾	身体障がい者施設
八代東	西山 明	信用金庫
牛深	田中 達也	商業銀行

退会者

クラブ名	氏名	職業分類
熊本 '05 福祉	林 朋樹	和食
熊本	倉津 純一	脳神経外科医
八代北	児安 祐一	商業銀行
八代東	三上 英吾	信用金庫
牛深	鴨田 寛紀	商業銀行

寄付金のご協力感謝いたします

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



森 敏博 会員
熊本西南 RC
(7 回目)



島田 真一 会員
中津中央 RC
(1 回目)

ポール・ハリス・フェロー



谷口 祐一 会員
荒尾 RC

2022年9月 会員数報告

グループ	クラブ名	会員数					グループ	クラブ名	会員数				
		年初(7/1)	当月末	入会者 本年度	退会者 本年度	増減 本年度			年初(7/1)	当月末	入会者 本年度	退会者 本年度	増減 本年度
熊本県第一	山鹿	13	13	0	0	0	大分県第一	中津	45	47	2	0	2
	玉名	52	53	1	0	1		日田	53	55	4	2	2
	荒尾	43	44	1	0	1		中津中央	18	18	0	0	0
	玉名中央	12	12	0	0	0		日田中央	40	40	0	0	0
	(4RC)	120	122	2	0	2		玖珠	15	15	0	0	0
熊本県第二	阿蘇	32	33	2	1	1	中津平成	24	24	0	0	0	
	肥後大津	34	35	1	0	1	(6RC)	195	199	6	2	4	
	菊池	23	22	0	1	-1	豊後高田	37	41	4	0	4	
	肥後小国	13	14	1	0	1	宇佐	27	27	0	0	0	
	熊本菊南	18	18	0	0	0	杵築	21	22	1	0	1	
	熊本'05福祉	13	12	0	1	-1	杵築 one heart 衛星	8	8	1	1	0	
	熊本りんどう	19	19	0	0	0	くにさき	15	16	1	0	1	
(7RC)	152	153	4	3	1	宇佐八幡	30	30	0	0	0		
熊本県第三	熊本	90	91	2	1	1	宇佐2001	26	27	1	0	1	
	熊本東	39	41	2	0	2	(6RC + 1RSC)	164	171	8	1	7	
	熊本北	5	5	0	0	0	別府	38	39	1	0	1	
	熊本東南	43	43	0	0	0	別府北	35	35	0	0	0	
	熊本城東	30	30	0	0	0	別府東	41	45	4	0	4	
	熊本グリーン	18	20	2	0	2	日出	15	15	0	0	0	
	熊本平成	21	22	1	0	1	別府中央	18	19	1	0	1	
	熊本水前寺公園	12	11	0	1	-1	湯布院	13	13	0	0	0	
(8RC)	258	263	7	2	5	(6RC)	160	166	6	0	6		
熊本県第四	熊本南	62	64	3	1	2	大分	46	50	6	2	4	
	熊本江南	55	57	2	0	2	大分東	35	35	1	1	0	
	熊本西南	27	27	0	0	0	大分臨海	43	46	3	0	3	
	熊本西	9	9	0	0	0	大分南	29	31	2	0	2	
	熊本中央	27	26	0	1	-1	大分中央	76	80	4	0	4	
	熊本西稜	21	22	1	0	1	大分1985	30	30	0	0	0	
	(6RC)	201	205	6	2	4	大分城西	29	30	1	0	1	
熊本県第五	八代	73	75	3	1	2	大分キャピタル	52	54	2	0	2	
	八代北	23	23	1	1	0	大分キャピタル Oli Oli 衛星	15	14	0	1	-1	
	八代南	47	50	3	0	3	2720J.O.K.REC	51	51	2	2	0	
	宇土	14	14	0	0	0	(9RC + 1RSC)	406	421	21	6	15	
	八代東	42	44	2	0	2	竹田	15	15	0	0	0	
	宇城	9	9	0	0	0	佐伯	28	31	4	1	3	
	(6RC)	208	215	9	2	7	臼杵	30	32	2	0	2	
熊本県第六	人吉	48	48	0	0	0	津久見	37	39	3	1	2	
	水俣	22	25	3	0	3	豊後大野	12	12	0	0	0	
	多良木	18	18	0	0	0	佐伯 MARINE	29	29	0	0	0	
	芦北	25	25	0	0	0	(6RC)	151	158	9	2	7	
	人吉中央	35	35	0	0	0	大分33RC+2RSC計	1,076	1,115	50	11	39	
	(5RC)	148	151	3	0	3	74RC+2RSC総計	2,310	2,374	84	20	64	
熊本県第七	本渡	46	46	0	0	0	※衛星クラブがあるクラブの「会員数」は衛星クラブの会員数を除いた人数を表記しています。						
	牛深	19	19	0	0	0							
	西天草	23	24	1	0	1							
	天草中央	43	44	1	0	1							
	天草パルライン	16	17	1	0	1							
	(5RC)	147	150	3	0	3							
熊本41RC計	1,234	1,259	34	9	25								

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary
RID2720



国際ロータリー
第2720地区
2022-2023 年度
ガバナー月信

05

[2022.11]



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2720 地区
2022～23 年度 ガバナー

堀川 貴史

今月はロータリー財団月間です。ロータリー財団と聞いて、皆様は何を思い浮かべるでしょうか？

毎年決まって、この財団月間に寄付を推奨されること？ 地区補助金を使った自クラブの奉仕活動のこと？ グローバル補助金を使った国際奉仕活動のこと？などでしょうか。

なぜ、ロータリー財団は国際ロータリーとは別の組織となっているのでしょうか？国際ロータリー（以下 RI）には、我々ロータリークラブ会員は、今年度、1人 71 ドルという、いわゆる、人頭分担金を支払います。これは、国際ロータリーの運営に使われます。たとえば、RI 会長をはじめとする、RI の役員の活動費や、マイロータリーの運営費、国際協議会や世界大会の開催費用、他、といったところでしょうか。ではロータリー財団はどうでしょうか？財団にお支払いするのは、寄付です。それも個人によって金額もバラバラで、強制もしていません（クラブによっては、会費の中から徴収するケースもあるかと思いますが）。この財団のお金は、

何に使われているのでしょうか？前述した、各種補助金を使ったクラブの奉仕活動のほか、ポリオプラス、平和フェロシップ、災害救援基金などの奉仕事業に使用されています。そしてそれは、会員が一律に支払うものではありませんが、寄付金の大小に関係なく、会員が同じように奉仕活動に参加できるということは、DEI（多様性・公平さ・インクルージョン）の Equity（公平さ）を表しているような気も致します。RI の人頭分担金やクラブの会費は平等に、財団の寄付、スマイル、ニコニコなどは公平に、といったところでしょう（財団の補助金を使用する場合は、クラブの寄付金の総額によって使用できる金額が決まっています）。

さて、最近の世界の情勢の中で、我々日本人、我々ロータリアンは、現在のウクライナでの戦争において、何ができるのでしょうか？武器の提供など、できるわけがありません。もちろん、直接的にウクライナから避難した難民を支援すること、は考えられます。実際に財団の補助金を使用した、近隣の国々ではそういった事業が数多く行われています。ロータリーの目的は世

界平和です。そして「平和は人から」というものがロータリーの基本的な考え方です。米山記念奨学事業や、青少年交換事業、海外のクラブや地区との友好関係などは、まさにその表れです。そして他にも、平和フェロシップというロータリー財団のプログラムがあります。平和フェロシップとは紛争予防と解決に取り組む平和活動家とリーダーのネットワークを通じた、持続可能な平和の構築です。わかりやすく言うと、平和を構築するための専門家を育てるための奨学金制度です。現在、115 カ国以上、

1500 人以上の平和フェローが世界中で活躍しています。実は、ウクライナにも日本人の平和フェローがいました。しかしながら、戦争は起こってしまいました。我々ロータリアンにできること、そしてやるべきことは、1 人でも多くの平和フェローを輩出することなのです。そう考えると、財団に寄付して世界平和に寄与する、ということにつながるのではないのでしょうか。

今一度、世界の平和のために我々にできることを考えてみましょう。

ロータリーリーダーシップ研究会 (RLI) パート I 開催

今年度、第 1 回ロータリーリーダーシップ研究会(以下 RLI)が 2022 年 10 月 8 日(土)～9 日(日)くまもと県民交流館パレアにて開催されました。72 名の方々に参加をいただき、地区内 27 名のディスカッションリーダーがそれぞれのセッションで、参加者の皆様のさまざまな考えを引き出していたように思います。



今回はパート I の 6 セッションを、1 日目 4 セッション、2 日目 2 セッションというスケジュールで行いました。1 泊 2 日の長丁場ということも影響したためか、最終的に終了証をお渡しできたのは 56 名 / 72 名でしたが、久しぶりの開催ということもあり、楽しい 2 日間でした。



今回のグループ分けはロータリー歴の同じくらいの方でグループを構成するようにいたしました。



何度も申し上げますが、この、RLI の目的は、ディスカッションリーダー (以下 DL) から与えられたテーマに関して、参加者同士で議論を交わす事で、

ロータリーに関して色々な角度から考える機会を得て、参加者個人が新たな気づきを得る場です。そこには、色々なクラブが持つ多様性を認め自クラブの状況を客観的に見る事でクラブのさらなる可能性を見出していただきます。

最終的には、クラブの将来のリーダーを育てる目的がありますが、新会員には他クラブの方と意見交換する事で広い視野を持った会員に育てることが出来ます。

この様な刺激が入会歴の浅い会員の退会防止に効果があると考えられます。

参加者の中には入会 2 か月という方もいて、今後のクラブでの活躍が楽しみです。

台湾 3523 地区との交流について

国際ロータリー（以下 RI）3523 地区との友好関係の進捗についてご報告いたします。熊本菊陽町に台湾企業 TSMC が進出するにあたり、昨年度より、RI3523 地区より、当 RI2720 地区と交流したいという申し入れがございました。すでに先方の地区は 13 クラブが積極的に交流したいとの意思の確認ができており、先般、私どもも、2720 地区内の各クラブの皆様へ、台湾のクラブとの交流についてのアンケートを行いました。結果、2720 地区でも、13 クラブが、「交流を希望する」との結果をいただきました。11 月中旬には、台湾 3523 地区より、熊本に 10 名程度でご来訪される予定です。台湾との交流希望のクラブの皆様にはご案内の通り、11 月 15 日には懇親会も計画しております。どうぞよろしく願いいたします。私



今年度は年が明けて 2023 年 2 月 25 日（土）今度は RLI パート II として、大分のホルトホール大分にて 1 日での開催予定です。今回のパート I を終了された方はもちろんですが、パート II からの受講も可能となりますので、今回参加できなかった方もぜひ参加くださいますようお願いいたします。

ども 2720 地区は、年明けの 1 月の初旬に、数名で台湾を訪問させていただくように計画しております。



▲ オンラインでのミーティング風景

まだまだこれからではございますが、これもまた、世界の平和の一助となることを信じて進めてまいります。

今後ともご理解とご協力をよろしく願いいたします。

📅 今月の予定

2022/11/02(水)	佐伯 RC 公式訪問	2022/11/15(火)	津久見 RC 公式訪問
2022/11/04(金)	佐伯 MARINE RC 公式訪問	2022/11/16(水)	熊本第7グループIM
2022/11/05(土)	RA 第1回会長幹事会・年次大会	2022/11/19(土)	R 財団セミナー
2022/11/08(火)	竹田 RC 公式訪問	2022/11/20(日)	ガバナー会
2022/11/10(木)	臼杵 RC 公式訪問	2022/11/21(月)	R 研究会
2022/11/12(土)	カウンセラー・奨学生報告会(大分)	2022/11/22(火)	R 研究会
2022/11/13(日)	カウンセラー・奨学生報告会(熊本)	2022/11/29(火)	豊後大野 RC 公式訪問

入退会者のお知らせ

2022年10月20日 現在

入会者 新会員のご紹介をいたします

クラブ名	氏名	職業分類
豊後高田	櫻井 剛	飲食店
豊後高田	園田 大貴	生命保険
豊後高田	森若 新平	社会福祉
豊後高田	高田 亨	銀行
杵築	三重野 泰彦	燃料商
大分臨海	八坂 秀史	神職
大分中央	牛山 勝也	ビジネスホテル
竹田	森 節子	建設業
熊本グリーン	田代 武	総合建設業
八代	松尾 伸司	電気供給
八代	田川 勝也	福祉機器販売
八代北	椎場 勝次	商業銀行
八代南	森 紀予	損害保険
八代東	城 信吾	身体障がい者施設
八代東	西山 明	信用金庫
牛深	田中 達也	商業銀行

退会者

クラブ名	氏名	職業分類
熊本'05福祉	林 朋樹	和食
熊本	倉津 純一	脳神経外科医
八代北	児安 祐一	商業銀行
八代東	三上 英吾	信用金庫
牛深	鴨田 寛紀	商業銀行

寄付金のご協力感謝いたします

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



森 敏博 会員
熊本西南 RC
(7回目)



島田 真一 会員
中津中央 RC
(1回目)

ポール・ハリス・フェロー



谷口 祐介 会員
荒尾 RC

2022年9月 会員数報告

グループ	クラブ名	会 員 数					グループ	クラブ名	会 員 数				
		年初 (7/1)	当 月 末	入 会 者 本 年 度	退 会 者 本 年 度	増 減 本 年 度			年初 (7/1)	当 月 末	入 会 者 本 年 度	退 会 者 本 年 度	増 減 本 年 度
熊本県第一	山鹿	13	13	0	0	0	大分県第一	中津	45	47	2	0	2
	玉名	52	53	1	0	1		日田	53	55	4	2	2
	荒尾	43	44	1	0	1		中津中央	18	18	0	0	0
	玉名中央	12	12	0	0	0		日田中央	40	40	0	0	0
	(4 RC)	120	122	2	0	2		玖珠	15	15	0	0	0
熊本県第二	阿蘇	32	33	2	1	1	大分県第二	中津平成	24	24	0	0	0
	肥後大津	34	35	1	0	1		(6 RC)	195	199	6	2	4
	菊池	23	22	0	1	-1		豊後高田	37	41	4	0	4
	肥後小国	13	14	1	0	1		宇佐	27	27	0	0	0
	熊本菊南	18	18	0	0	0		杵築	21	22	1	0	1
	熊本'05 福祉	13	12	0	1	-1		杵築 one heart 衛星	8	8	1	1	0
	熊本りんどう	19	19	0	0	0		くにさき	15	16	1	0	1
	(7 RC)	152	153	4	3	1		宇佐八幡	30	30	0	0	0
熊本県第三	熊本	90	91	2	1	1	大分県第三	宇佐 2001	26	27	1	0	1
	熊本東	39	41	2	0	2		(6 RC + 1RSC)	164	171	8	1	7
	熊本北	5	5	0	0	0		別府	38	39	1	0	1
	熊本東南	43	43	0	0	0		別府北	35	35	0	0	0
	熊本城東	30	30	0	0	0		別府東	41	45	4	0	4
	熊本グリーン	18	20	2	0	2		日出	15	15	0	0	0
	熊本平成	21	22	1	0	1		別府中央	18	19	1	0	1
	熊本水前寺公園	12	11	0	1	-1		湯布院	13	13	0	0	0
(8 RC)	258	263	7	2	5	(6 RC)	160	166	6	0	6		
熊本県第四	熊本南	62	64	3	1	2	大分県第四	大分	46	50	6	2	4
	熊本江南	55	57	2	0	2		大分東	35	35	1	1	0
	熊本西南	27	27	0	0	0		大分臨海	43	46	3	0	3
	熊本西	9	9	0	0	0		大分南	29	31	2	0	2
	熊本中央	27	26	0	1	-1		大分中央	76	80	4	0	4
	熊本西稜	21	22	1	0	1		大分 1985	30	30	0	0	0
(6 RC)	201	205	6	2	4	大分城西	29	30	1	0	1		
熊本県第五	八代	73	75	3	1	2	大分県第五	大分キャピタル	52	54	2	0	2
	八代北	23	23	1	1	0		大分キャピタル Oli Oli 衛星	15	14	0	1	-1
	八代南	47	50	3	0	3		2720J.O.K.REC	51	51	2	2	0
	宇土	14	14	0	0	0		(9 RC + 1RSC)	406	421	21	6	15
	八代東	42	44	2	0	2		竹田	15	15	0	0	0
	宇城	9	9	0	0	0		佐伯	28	31	4	1	3
(6 RC)	208	215	9	2	7	臼杵	30	32	2	0	2		
熊本県第六	人吉	48	48	0	0	0	津久見	37	39	3	1	2	
	水俣	22	25	3	0	3	豊後大野	12	12	0	0	0	
	多良木	18	18	0	0	0	佐伯 MARINE	29	29	0	0	0	
	芦北	25	25	0	0	0	(6RC)	151	158	9	2	7	
	人吉中央	35	35	0	0	0	大分33RC+2RSC計	1,076	1,115	50	11	39	
(5 RC)	148	151	3	0	3	74RC+2RSC総計	2,310	2,374	84	20	64		
熊本県第七	本渡	46	46	0	0	0	※衛星クラブがあるクラブの「会員数」は衛星クラブの会員数を除いた人数を表記しています。						
	牛深	19	19	0	0	0							
	西天草	23	24	1	0	1							
	天草中央	43	44	1	0	1							
	天草パルライン	16	17	1	0	1							
(5 RC)	147	150	3	0	3								
熊本41RC計	1,234	1,259	34	9	25								

